

1. 教育目標

心疾患及び動脈硬化などの血管疾患の成因の解明・診断・治療法の開発に関する臨床的並びに基礎的研究を行なうに必要な高度の研究能力、科学的精神およびその基礎となる幅広い専門的学識を身につける。臨床的研究に加えて、心血管細胞生物学、分子生物学などの基礎的手法を駆使する。

2. 到達目標

- (1) 循環器疾患の病態生理を理解し、治療法開発のための研究技術を修得する。
- (2) 冠動脈血管内皮細胞再生に与える影響に関する研究の技術を修得する。
- (3) 心血管系の細胞分子生物学的機序とその病態生理が理解できる。
- (4) 動脈硬化の病態を理解し、病理所見を含む画像診断の研究技術を修得する。
- (5) 循環器疾患の適応破綻の分子生物学的機序に関する研究の基礎技術を修得する。
- (6) 心不全の病態生理と治療に関する分子生物学的研究の最新技術を修得する。
- (7) 特殊心筋および刺激伝導系の発生および病態生理の知見を得る。
- (8) 刺激伝導系異常および不整脈発症機序に関する病態生理学的知見を得る。

3. 成績評価の方法と基準

成績の評価は、本学で定められた「成績の評価基準」に基づき、到達目標に対する達成度及び修得すべき基礎知識・技能の修得度により行う。

心血管再生医学に関する知識について、期末毎の担当教授による口頭試問（40%）

担当指導教官への定期的な研究内容のレポート提出（30%）

リサーチカンファレンスでの発表・討議の内容（30%）

4. 教科書・参考書

特に定めない。

必要に応じて兵庫医科大学図書館からの電子検索を最大限利用する。

5. 準備学習

研究を計画・遂行するために必要な最新の文献および情報を収集する。（1時間以上）

6. フィードバック方法

当該年度修了時に提出する「研究計画書」、又は「研究進捗・指導状況報告書」によりフィードバックを実施する。

(第1学年・昼間開講)

【心血管再生医学】

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
実験 (臨床) 研究	心血管再生医療 分子生物学的検討	石原主任教授 三木助教 東助教 砂山助教	月曜/3・4 限	通年	4	8号館研究室
講義	心血管と再生医療	石原主任教授 菅原講師	火曜/5限	半年	2	カンファレンスルーム
演習	文献レビュー 症例カンファレンス 研究経過報告	石原主任教授 関講師	水曜/5限	通年	4	カンファレンスルーム
実験 (臨床) 研究	虚血性心疾患の臨床 末梢血管の臨床	赤堀講師 河合講師 吉原助教	金曜/4・5 限	通年	4	IVRセンター

(第1学年・夜間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
実験 (臨床) 研究	心血管再生医療 分子生物学的検討	石原主任教授 織原助教 砂山助教	火曜/6・7 限	通年	4	8号館研究室
演習	文献レビュー 症例カンファレンス 研究経過報告	石原主任教授 東助教 真鍋助教	水曜/6限	通年	4	カンファレンスルーム
講義	心血管と再生医療	石原主任教授 関講師	水曜/7限	半年	2	カンファレンスルーム
実験 (臨床) 研究	虚血性心疾患の臨床 末梢血管の臨床	赤堀講師 河合講師 吉原助教	木曜/6・7 限	通年	4	カンファレンスルーム

(第2学年・昼間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
実験 (臨床) 研究	心血管再生医療 分子生物学的検討	石原主任教授 三木助教 東助教 砂山助教	月曜/3・4 限	通年	4	8号館研究室
演習	文献レビュー 症例カンファレンス 研究経過報告	石原主任教授 関講師	水曜/5限	通年 隔週	2	カンファレンスルーム
実験 (臨床) 研究	虚血性心疾患の臨床 末梢血管の臨床	赤堀講師 河合講師 吉原助教	金曜/4・5 限	通年	4	IVRセンター

(第2学年・夜間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
実験 (臨床) 研究	心血管再生医療 分子生物学的検討	石原主任教授 織原助教 砂山助教	火曜/6・7 限	通年	4	8号館研究室
演習	文献レビュー 症例カンファレンス 研究経過報告	石原主任教授 東助教 真鍋助教	水曜/6限	通年 隔週	2	カンファレンスルーム
実験 (臨床) 研究	虚血性心疾患の臨床 末梢血管の臨床	赤堀講師 河合講師 吉原助教	木曜/6・7 限	通年	4	カンファレンスルーム